

医療データの 利活用で切り開く 未来の医療

医療現場から創出される大規模な医療リアルワールドデータ。

その医療データの活用基盤を構築・運営できる人材、

また、利活用できる人材の育成を目指した

体系的な教育プログラムです。

主に社会人を対象とし、勤務を継続しながら、

高い専門性を持って分析を行うため、

実践的技術と知識を系統的に習得できます。



医療リアルワールドデータ活用人材育成事業

2023年度 履修生募集

受付期間

2022.12.12 [月] — 2023.1.27 [金] 17:00



※感染対策に十分配慮して、講義や実習を実施しています。

プログラム・講義概要

本プログラムは学校教育法第五十五条に基づく履修証明プログラムです。主に社会人を対象とし、講義・実習は平日夜間及び土曜日に開催されます。本教育プログラムの必修履修科目は「知識科目」、講義と実習をセット化した「実践科目」、「実践課題研修」の3区分に分かれます。

知識科目	「医療データ管理概論」「医療リアルワールドデータ構築概論」「倫理・法制度概論」 ※1科目単位:90分×8コマ
実践科目	「データ収集・コード化・標準化・クレンジング実践」「データ再編成と匿名加工実践」 「SS-MIX2標準化ストレージ処理と二次利用データベース構築実践」「統計的データ解析・マイニング実践Ⅰ」「臨床課題分析と実務マネジメント」 「自由記載データ自然言語処理実践」「症例レジストリデータベース処理実践」「統計的データ解析・マイニング実践Ⅱ」 ※1科目単位:90分×8コマ
実践課題研修	データ解析・構築における課題に取り組む。(以下の内容は変更となる可能性がある) 「レセプト・特定健診データ」「臨床症例レジストリDB」「SS-MIX2・MID-NETデータ」「医療資源調査データ」
その他、「Pythonプログラミング入門」「Rプログラミング入門」「機械学習入門」「臨床医学概論」など各種講義を選択科目(オプションセミナー)として開講	

募集要項

募集人数	[一般履修コース] 10名程度(2年) [インテンシブコース] 8名程度(1年)	受付期間	2022.12.12(月)～2023.1.27(金) 17:00
対象者・履修資格	一般履修コース及びインテンシブコースのいずれにおいても、下記のいずれかの要件を満たす者 ●医師、看護師、その他健康医療介護職の国家資格または日本医学会分科会等の医学医療学会の認定資格等を有する者 ●健康管理や医療における業務、それらのデータ分析業務経験を3年以上有する者で直近経験後3年以内の者		
講義場所・講義日時	[期間] 2023年(令和5年)5月6日(土)より開講(初年度は11月下旬までを予定) ※オリエンテーションを2023年(令和5年)4月29日(土)午前に予定。※現時点での予定。 [場所] 代表校:東京大学医学部附属病院南研究棟3階鉄門臨床講堂 ※講義はオンラインでの受講も可能とする。 [開講時間] 原則として、上記期間中の土曜日10:00～17:30。他に選択科目を平日の18:00以降に予定。		
修了要件	[一般履修コース] 本教育プログラムにおける講義科目を3科目36時間(90分×24コマ)以上、実践科目を8科目計96時間(90分×64コマ)以上、実践課題研修を2科目30時間以上の合計162時間以上を履修すること [インテンシブコース] 本教育プログラムにおける講義科目を3科目24時間(90分×16コマ)以上、実践科目を4科目計48時間(90分×32コマ)以上、実践課題研修を1科目15時間以上の合計87時間以上を履修すること		
受講料	[一般履修コース] 242,000円(税込)(2年分) ※但し、本学及び連携大学との間で雇用関係にある者又は学籍を有する者については、193,600円(税込) [インテンシブコース] 121,000円(税込) ※但し、本学及び連携大学との間で雇用関係にある者又は学籍を有する者については、96,800円(税込)		

※その他、履修・出願に関する詳細はホームページ(<https://www.med-rwd.jp/>)をご参照ください。
※この人材育成事業は、2019年度文部科学省の医療データ人材育成事業として、東京大学が代表校、筑波大学・富山大学・自治医科大学が連携校となって応募し採択された事業です。

お問合せは
こちら



出願は
こちら



代表校

連携校

